



平成30年8月3日

各位

上場会社名 株式会社 ヤマダコーポレーション
 代表者 代表取締役社長 山田 昌太郎
 (コード番号 6392)
 問合せ先責任者 取締役 村瀬 博樹
 (TEL 03-3777-5101)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成30年5月11日に公表いたしました平成31年3月期第2四半期連結累計期間及び通期連結業績予想を、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成31年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成30年4月1日～平成30年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	4,800	450	450	360	150.35
今回修正予想(B)	5,100	800	800	550	229.72
増減額(B-A)	300	350	350	190	
増減率(%)	6.3	77.8	77.8	52.8	
(ご参考)前期第2四半期実績(平成30年3月期第2四半期)	5,003	734	737	488	203.94

平成31年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	10,000	1,000	1,000	800	334.12
今回修正予想(B)	10,200	1,300	1,300	900	375.90
増減額(B-A)	200	300	300	100	
増減率(%)	2.0	30.0	30.0	12.5	
(ご参考)前期実績(平成30年3月期)	10,308	1,474	1,568	1,162	485.40

修正の理由

(第2四半期累計期間業績予想の修正)

平成31年3月期第2四半期(累計)連結業績予想につきまして、第1四半期において、為替環境が当初予想よりも円安で推移したこと、また、当社の主力製品でありますダイヤフラムポンプを中心に、売上が計画に比べ好調に推移したこと、更に売上原価率が当初予想よりも低く抑えられたこと等により、売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益ともに予想を上回る見込みとなりましたので、業績予想を上記のとおり修正いたします。

(通期業績予想の修正)

通期の連結業績予想につきまして、第2四半期累計期間の業績修正に伴い修正いたします。

※上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の業績は、今後様々な要因により、これらの予想数値とは異なる場合があります。

以上